

令和3年度 事務事業評価シート（1）

[令和2年度事務事業]

一般会計		事務事業分類	A 一般事務事業
事務事業名	農業振興事業（農業共済組合推進対策事業補助）	事業番号	015-034
担当部署名	産業振興 局 農政 部	農水産	課

I. 基本情報

事業の位置付け

1	堺市基本計画 2025	施策との関連	有・無	戦略	4.人や企業を惹きつける都市魅力 ~Attractive~	施策	(7) 次世代につなげる農業の促進
			有	取組の方向性			②持続可能な農業振興
		寄与するKPI	有・無	指標名			
	堺市SDGs 未来都市計画	施策との関連	有・無	ゴール	ゴール(2)飢餓をゼロに	ターゲット	2.3,2.4
			有	取組			農業経営の基盤強化、スマート農業の推進
		寄与するKPI	有・無	指標名			
		無	現状値		目標値		

事業の概要

2	関連計画			
3	事業開始年度	昭和 22 年度	点検年度	令和 7 年度
4	実施根拠 (根拠法令、条例等)	農業保険法、農業共済組合推進対策事業補助金交付要綱（市）		
5	事業の実施主体 (実施主体となる団体等)	本庁		
6	事業の対象 (対象とする人や物、対象数)	大阪府農業共済組合員(令和2年度末組合員数2,637人)		
7	事業の目的 (事業実施によりめざす状態)	大阪府農業共済組合が行う農業共済事業経費の一部を補助することにより、農業経営の安定を図るために行われる農業共済事業が円滑に行われることを目的とする。		
8	事業内容 (目的を達成するための手段) ※スケジュール、実施方法・手段、事業規模・回数など	年度当初に大阪府農業共済組合からの補助金交付申請に基づき概算払により補助金を支出し、事業実施後に提出される実績報告の内容確認を行い補助金の精算を行う。		
	※国・府の基準より上回って実施した内容を具体的に記載			
9	主な支出先 (委託・補助金・負担金等)	大阪府農業共済組合		
10	公民連携・協働事業			

II. 事業目的の達成状況

事業の成果や活動実績の測定

成果指標(目的の達成状況を測定)	単位		実績		目標	目標	点検年度
			令和元年度	令和2年度	令和3年度	令和7年度	
11 組合員数	人	目標値	2,940	3,050	2,760		2,760
		実績値	2,762	2,637			
		達成率	94%	86%			
当該指標を選定した理由		事業の対象者数であり達成状況の測定値として適しているため					
目標値の設定根拠・算出方法		目標値は大阪府農業共済組合の事業計画により算出し、実績値は実績報告書に基づく					
活動指標(成果を上げるための手段)	単位		実績		目標		
12 説明会開催数	回		令和元年度	令和2年度	令和3年度		
		目標値	9	9	8		
		実績値	9	0			
		達成率	100%	0%			
当該指標を選定した理由		説明会の開催が成果を上げるための手段として適しているため					
目標値の設定根拠・算出方法		実績に基づく（R2年度は新型コロナウイルス感染症の影響により開催しなかった）					

令和3年度 事務事業評価シート（2）

事務事業名	農業振興事業（農業共済組合推進対策事業補助）	事業番号	015-034
-------	------------------------	------	---------

Ⅲ. 投入量

事業コスト

(単位：千円)

項目	平成30年度	令和元年度	令和2年度		令和3年度
	決算	決算	予算	決算	予算
事業費 (a)	3,248	3,215	3,182	3,182	3,182
13 財 源 内 訳	国支出金				
	府支出金				
	市債				
	その他 ()				
	受益者負担金(使用料、手数料等)				
一般財源	3,248	3,215	3,182	3,182	3,182
14 人件費 (b)	820	810	820	820	820
15 年間経費(c)=(a)+(b)	4,068	4,025	4,002	4,002	4,002

事業費の内訳

(単位：千円)

項目	年度	事業費	うち 一般財源	項目	年度	事業費	うち 一般財源
16 事 業 費 内 訳	R2 決算	3,182	3,182		R2 決算		
					R3 予算	3,182	3,182
	R2 決算						
	R3 予算						
	R2 決算						
	R3 予算						
	R2 決算						
	R3 予算						

Ⅳ. 事業の効率性

単位当たり経費

区分	単位	令和元年度	令和2年度
① 組合員数	人	2,762	2,637
② 上記①にかかる年間経費	千円	4,025	4,002
③ 単位当たり経費 (②÷①×1,000円)	円/単位	1,457	1,518
備考 (算出についての説明等)			

Ⅴ. 評価

費用対効果に係る所見

18	<p>農業共済事業のPRなど事務運営が行われたことにより、計画に対する組合員数は概ね達成された。堺市内の農家戸数が年々減少しているため、単位当たりの経費は増加した。台風や豪雨被害に対する備えとして共済への加入は重要であることから、大阪府農業共済組合が行う農業共済事業の事務処理が円滑に実施されるよう経費の一部補助は必要と考える。</p>
----	--

KPI等への寄与（基本計画等のKPI・取組の方向性や事業の目的の達成にどのように寄与したか）

19	<p>大阪府農業共済組合が行う農業共済事業経費の一部を補助することにより、災害の発生等から農業経営を守り、農業の安定した経営を図ることに寄与した。</p>
----	---